

(学校用)

様式 A-1

平成 29 年 10 月 23 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 山梨県立都留高等学校 久保寺 信 一
2. 講師氏名: Nazia HUSSAIN
3. 同行者氏名: (なし)
4. 実施日時: 平成 29 年 10 月 20 日 (金) 13:21~15:08
5. 参加生徒: 2 年生 36 人、 1 年生 1 人、 3 年生 1 人 (合計 38 人)
備考: (例: 理数科の生徒)
6. 講演題目: (英文) Making Sense of Chaotic Places: Studying Cities in Developing Countries
(和文) 発展途上国の巨大都市における非公式な秩序維持の分析
7. 講演概要:

発展途上国では、気候変動などの影響により、大都市への市民の流入が続いている。治安がよくないスラムなどでは、安全に生活していくためには警察は頼りにならないのが現状である。それでは、そのような場所で人々はどのようにして生活をしているのか？
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 95 分 質疑応答時間 12 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による PowerPoint での講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
専門用語(英語)の学習
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: 特にありません。